２０１９年１月２７日「女を修理する男」アンケート結果

＜感想＞

１．ムクウェゲ医師の活動に勇気をいただきました。

２．現実を知り身近に感じることができました。

３．この時代、こんな現実があるのだ…とショックでした。また、ドクター達の働きの尊さも痛感しました。男性たちの意識改革を祈るのみです。

４．ずいぶん前にムクウェゲ医師のことをテレビでみたことがありました。今日は彼の行動　考え方に共感しながら観ることができました。女性の人権と　全ての起こっている出来事とつなげて社会全体が考えられるようにならなければと思いました。

５．教えられることの多い映画でした。ありがとうございました。なぜ人はアクマに変身するのか、その背景　よく考えたいと思いました。

６．同じ地球上で　なんとあまりに―　言葉がない　何ができるか自問

７．昨年この映画の存在を知ったのですが、個人で入手するにはちょっと考えておりました。この度見るチャンスができて感謝しております。

　民族の戦いが世界に広がり、多くの女性と子どもがその中で苦しんでいます。一人一人の自覚が世の中まで変える力になると思います。よい機会を頂きありがとうございました。

８．ニュースだけでは知ることのできない。性暴力の真の原因を明らかにした作品でした。この上映会を開いて頂きありがとうございました。

９．とても重い内容だが、真剣にとりくまなければならない。そして知ってもらう、伝えなければならない。戦争と軍、性暴力は軍があるかぎり続いていくものだと。

10.とても衝撃的なドキュメンタリー。考えさせられる重い内容でした。

11.世界のとこかでこういうことが起きていることを知らずにいた。戦争や内乱があることは知っていたが、性暴力がここまでひどかったとは。深く心につきささりました。また、彼の活動に感激しました。

12.戦争はいかに人間を残酷にするか。涙なしでは見られませんでした。

13.性犯罪と戦争が結びついていること　貧困と格差社会も同じですね。平和をもとめる事はあたりまえで人間が互いに助け合って生きる間がらであると思う　一緒に男も女も弱いものも相手を助けて生きなくてはならない。この映画は本当に素晴らしい映画です。人間の生き方を問うことでした。

14.現実なんだと！重くて厳しい内容でした。でも、見て良かった。みんなが幸福であるためには行動することが必要なんだと…わかっていることですが、あらためて自覚しました。

15.すごい現実を見せつけられた映画でした。戦争以前に、植民地支配があり、資源問題があり、自分なりに原因を掘り下げる必要を感じました。次回も期待します。

16.新聞・テレビで少し知っていましたが、やはり来てよかったです。複雑なバックグラウンドの事や治療のみの話ではなく考えさせられました。

17.改めて残酷な様子を知った。わずか２０年前のこと。軍事費を平和の為に使えればと思わずにはいられない。

18.いろいろ勉強になりました。戦時でも非戦時でも、何かの犠牲になるのは　いつも女性や弱い立場の人です。

　ただ今回、精神障がい者などが多い作業所で働いてみて、精神医療や福祉事務所の矛盾を非常に感じました。福祉現場、精神医療の現場における人権侵害について、現在当別の“農福？連携”のAgri.cola（平飼卵と有機野菜）（代表は元精神科看護師夫婦）は、札幌市障がい福祉課が「障がい者にたいする虐待」とやっと認め、補助金等を扱う石狩振興局が調査に入っています。補助金　タンマリもらっている（設立時２千万、利用者一人当り月12万（５時間程度の作業で）‼

19.性暴力や性戦争は本当にむごい。

これをだまっていてはいけない。この映画の中のように　女と男も闘って平和に暮らせる日常を取り戻すべきだと思います。アフリカだけの問題ではない世界中で言えることだと思います。

20.「女を修理する男」というタイトル良くないのではないですか　女が不良品みたいな気がする

21.貴重な映画でした。参考になりました。

22.とても重い内容でショッキングなシーンが多かったですが、みて良かったと思えました。「あなたがレイプをされるような行動をした」という言葉は日本でもよく聞くので、他人事ではないと思いました。

23.貴重な機会をありがとうございました。東京で上映会が開かれたと聞き、一人で観るのは恐かったですが、こういった問題に関心のある方たちと観ることができてよかったです。コンゴに限らず様々な国で、つらい現実がありますが、今日の映画を反芻する会などもあればいいなと思いました。

24.心つまる映像でした。直視しなければなりません。

＜会に望むこと＞

１．「隠された真実」のイベント

２．なんで女性議員が割合として少ないのか

３．人権に関する映画をもっと紹介してください